

広報

まちづくり情報誌

小田原

city of odawara public relations

3 2006
MAR
/1日号



子どもは
大人を映す
鏡です。

教育特集
取り戻そう
寝教育



取り戻そう しつけ 躰教育

～家庭と、地域と、学校での取り組み～

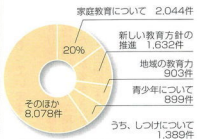
小学校に入学後何か月たっても、教室を歩き回ったり、騒いだりして授業に集中できない「小1プロブレム」と呼ばれる行動をする児童がいます。

今の子どもは我慢する力がなくなったといわれていますが、それは今の親の世代からいわれているものかもしれません。

家庭、地域、そして学校の中で、今一度考えてみましょう。将来を担う子どもたちへの、躰という教育を。

☎教育政策課 ☎33-1676

<平成12年度から16年度までに
いただいたご意見(総数10,122件)>



家庭教育の充実が 求められている

平成12年度から始めた静かなる教育論議では、平成16年度末までに1万件を超える意見が集まりました。その中で家庭教育の充実を求める声が最も多く寄せられています。そして、親やルール・マナー・モラルといった道徳的教育の必要性を訴えている意見もまた多いのです。

これらは、かつて、家庭や隣近所の生活の中で、自然と身についてきたものだったはず。地域社会での人間関係が希薄になってきたことで、その機会が失われつつあるのです。静かなる教育論議、小田原市子ども

・未来市民会議意見より抜粋
●公共の場と私的空間の線引きが崩れてきているように感じます。「子供が騒いでもいい場所」は、親がきちんと教えなければいけません。

●子どもは、叱られることで物事の

善悪の判断が養われるのではないかと。何をしても家庭で叱られない子が多いように感じる。

●次世代を継ぐ子供達の教育、教養が一番大切ではないか。第一に礼儀作法を教えるべきだ。電車・バスなどの乗り物で年長者に席を譲ることもなく、近隣に朝晩の挨拶もせず、知らぬ顔の男女が多い。家庭教育を一冊に考えるべき。

●遊びに来る幼児の中でなれてくると勝手に冷蔵庫を開けたり、菓子のありそうな所を探す。家庭内の躰の大事な所を思う。

●「子は親の背を見て育つ」と言われることを実感している。社会人として最低限必要なものは、親の責任として身につけさせたいと思う。小さいころから親が手をかけすぎたためか、ある程度の年齢になって当然出来るはずの事が出来なかつたりという事があります。身につけていないことを何度注意してもなかなか直すことは難しいので、年齢に応じた躰をすることの大切さを実感しています。

●他人の目を気にする禁止教育はあまり役に立たない。他人の目ではなく、自分の中に目を持っていないだけ

躰

しつけ

●ば抑制することはできないのではないかと。いろいろな価値観を持つ親に私たちは育てられ、その私たちに子どもたちは育てられている。親のしつけも大事なのではないか。

学校でのルール

ほとんどの学校で子どもたちの行動目標はそれぞれルール化されています。そしてそれが、躰や義務教育の時期に学ぶべき団体行動のよりどころとなっています。

しかし、これらのルールは、学校生活における意識付けに役立っているものの、家庭での実践は少なく、また地域での教育までには活用され



ていないのが実情なのです。
あなたは他人の子を叱れますか

「昔前はどこにでもいた」悪い子を叱る怖い大人。道端でいたずらをしていると、近所の大人が必ず声をかけてきたものです。「自分の親に叱られるより、そのときの罪悪感」は強かつた「こんな思い出のあることも多いはず」です。

それが、時代の流れなのか、「よその子どもを叱る」大人が少なくなつたように思えます。

しかし、それもいたしかたのないことなのかもしれません。昨今の子どもたちをめぐる事件を見ると、おいそれと声をかけることも憚られるのも事実なのです。今、地域における教育は崩壊を迎えようとしているのでしょうか。

【礼儀作法を
教えこむこと】

ここ10年で
確実に変わっています

昔の非行少年は、いわゆる「悲惨さを絵に描いたような環境」で育ってきた子が多かったんです。でも、ここ10年ほど前からそれが大きく変わっている。非行が一般化したというのでしょか、どこにでもいる普通の子が、ある日突然大変な犯罪を起こす。「なんであの子が」という記事を新聞でも見るでしょう。そういう子どもを、私たちは実際に見ているのです。

あえて言いますが、そういう変化の中でも昔から変わらないもの。それは残念ながら、「親に問題ありませぬ」ということ。すべてとは言いませんが、この問題は根深いです。ここにいる間、私たちは親子の関係の調整も重要な責務として取り組んでいます。もともと、親という、帰るところがない子どもたちも多い。世の中には、かわいそうでは片付けられない子どもたちがたくさんいるんですよ。

24時間、見守ってあげられる

ものを教えるときに最初の障害になるのは、教育を受ける姿勢を作するのに苦労するということですね。言ってみれば彼らはいきまかせの非行少年ですから、一筋縄ではいきません。手取り足取り、教え込みます。細かく、あきらめず。私たちは彼らを24時間見ることが

私はこう考える

躰を語る

躰を教えるには、もっとも難しいと思われる子どもたちを相手にしている少年院の院長が、教育や家庭について語ってくれました。人間を作るプロフェッショナルの貴重な言葉です。

小田原少年院長

柳生高司 さん



まず、教えるのは「自分を知ること」

問題を起こす子どもたちによく見られるのが、自分の今の立場を人のせいにする。親のせいにする、友達の子にする、社会がいけないんだという。いや、そうじゃないんだと。まず、自分を知らないさ。今の自分を受け入れて現実から逃げないことを教えます。すべては、そこからスタートするのです。

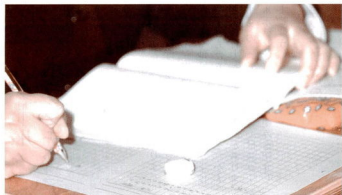
非行は生活習慣病

最近、つくづく思うのが、「非行は生活習慣病」だということです。日々の生活リズムの乱れが、非行につながるんですね。糖尿とか、そういうものと変わりはないんだと。だから、まず、生活を規則正しくすることが大切。朝昼晩のご飯を、きちんととる。それ

できるんですよ。

つまり、彼らもつとも指導を受け入れてくれそうな、もつとも良いタイミングで指導をすること

ができる、教育をする立場としては非常に恵まれた環境にいるんですよ。これを生かさない手はないでしょう。



だけでも、全然違いますよ。まず体が健康になりますから。

掃除はきっちりやっています

ブローケンウィンドウ理論ってご存じですか？窓ガラスが割れた車を放置すると、どんな破壊活動が進んでいくという。ニューヨークの地下鉄で、落書きをすべてきれいにしたら犯罪が75%も減ったという有名な話がありますよね。何事も、きれいにすればそこにはいいことが起きるんですよ。だから、私はこの教育にも

少年院は

更生施設というイメージが強いと思いますが
実は「トレーニング・グスクール」なんですよ

よく言っています。身の回りをきれいにしているかと。飯はちゃんと食べると。自分のことをきちんとできないやつが、人を教えられるのかと。職を教える教官に、職をされているっていうのですかね。

あとは、この施設は教育施設ですから、もつときれいになってほしいというのが、今の私の切なる願いです。

どこでも教育はできる

教育というのは、良いことを付加してあげるのではなく、その人間の良いところを引き出してあげることだと思っんです。それは、学校だけですることではないのです。家庭でももちろんできるし、地域でもできる。最近、学校や地域がいつしよに何かをやるという動きも活発になっていて、地域と子どもとのつながりが薄くなっている現代では、とても大切な活動だと思っています。

みんなの中で自分が生きていることを、子どもたちには感じてもらいたい。みんな、君を見ているんだよ、ということを感じさせ

てあげたいですね。

自分が変われば、周りも変わる

私が奈良に赴任していたころ、子どもの口から出た言葉です。当たり前のこと、当たり前として行う、小さなことから大切にする、ということをもいつも指導していたのですが、やはり最初は面倒だと子どもは相手はしてくれませんでした。でも、辛抱強く指導していると最後にはわかるんですよ。何が大切かを、そして、その子は自分が変わると、世の中も変わって見えるということを言っただけです。これは、今ではその少年院の標語になっています。

信じてあげてください

家庭的にも、精神的にも、難しい子どもたちとともに過ごして、今の親御さんたちに私から



えること。それは、「見捨てないでほしい」ということです。学校から見捨てられ、社会から見捨てられ、家族からも見捨てられた子どもたち、その彼らが、ここにいると目ごとに変わっていくのがわかるのです。笑い話と思われても結構ですが、ある少年が真剣なまなざしでこんなことを言ってくれました。

「先生、少年院はいいことをたくさん教えてくれる。だから、ぜひ俺の友達も入れてやってくれ」
人間は変わるんです。自分の子どもを信じてあげてください。

地域が
教育活動を
支援

スクール ボランティア

家庭と地域と学校が
ともに手を取り合う

柳生少年院長の話にもありましたが、教育は学校だけのものではありません。市内の各小・中学校で、保護者や地域の多くのかたが、学校や子どもたちにかかわり、それが大きな教育力となっている例があります。その一つとして、ここではスクールボランティアの取り組みを紹介しよう。

学校はみんなのもの

酒匂中学校では、保護者や地域の

Interview

酒匂中学校
スクールボランティアコーディネーター

生徒たちも、先生も、ボランティアのかたがいてよかったです言ってくれと、本当にうれしい。地域のかたも、多くの話ができるようになりました。

島津 三喜子さん

最初は、「スクールボランティア」というものを知っていたことが大きな仕事でしたが、今ではすっかり定着しています。保護者だけでなく、地域のかたにも酒匂中に関心を持っていただけて、本当によかったと思います。



今は、学校からの働きかけが多いですが、これからは、地域から学校の先生を呼んで話をしてもらおうというようになるとよいですね。

いろいろな人たちとお話ができることが、とてもうれしいです。

うまく連携がとれたときは、さらに喜びを感じますね。

高橋 美智子さん

今後は、ボランティアのかたが、普通の授業に自然に入っていけるようになるとうよいですね。たくさん子どもたちとふれあえるこの活動は、やってみるとすごく楽しいですから、もっともっと多くのかたに参加していただきたいです。



花植え作業



トイレ壁ペンキ塗り



課外活動の学習



海岸清掃

かたの持っている知識や技能、経験などを生かして、教科の学習や部活動をはじめ、花植え作業、壁のペンキ塗りなどの環境整備にもかかわ

市では平成19年度までに、すべての公立小中学校にスクールボランティアコーディネーターの配置を目指しています。

活動の詳細は、酒匂中学校ホームページをご覧ください。興味を持たれたかた、お気軽にご参加ください！

<http://www.ed.city.odawara.kanagawa.jp/kids/chugaku/sakawa/sakawa.html>

ていただいています。生徒や保護者だけでなく、地域の人々が一緒にあって学校を作っているのです。このスクールボランティアの活動をより効果的に行うため、ボランティアの調整をしていただく「スクールボランティアコーディネーター」と呼ばれる人たちにお話を伺いました。

Message

「おらが学校」を作らしましょう

教育委員会教育長
青木 秀夫さん



私は、学校という現場のたたき上げです。戦後教育も、現場でやってきたこと、感じたことをもとに、シンプルに行えたら良いと思っています。

大切なのは、「節目の教育」です。幼稚園、小学校、中学校と、それぞれでその年代にあったタイムリーな指導が必要なのです。そしてそれが連続性を持つていることが必要です。子どもたちにとって「どんなこと習ってきた？」と聞いた



“教育特集”インフォメーション

静かなる教育論議 次回の募集テーマ「躰について」

今回のテーマのとおり、核家族化、近所づきあいが希薄になり、家庭や地域での躰の機会は減っています。そこで今回は躰についての意見を募集します。

応募方法

3月17日まで(必着)に、市の施設に備え付けの「静かなる教育論議-意見カード」に意見を書いて郵送。はがき、市のホームページでも受け付けます。

基調講演会と パネルディスカッション

子どもの躰の大切さを、家庭、地域、学校が一緒に考えましょう。

日時 5月開催予定
講師 尾木和英さん
(東京女子体育大学理事・言語教育文化研究所代表理事)
※観覧方法など詳しくは、今後の広報おだわらでお知らせします。

今月の表紙

寒さの厳しい冬の朝に、やさしい日の光が斜めに差し込んでいます。その寒さを吹き飛ばす小学生たちの元気な声。
「おはようございます」
登校する小学生たちの笑顔と、それを迎えるお母さんの笑顔が重なる印象的なシーンです。
富士見小学校のPTAが行っている、朝のあいさつ運動の一コマ。地域と学校、そして家庭が一緒になった活動のひとつです。



例えばスクールボランティアのある学校をきっかけにしてもいい。自分が育ってきた場所を誇りに持って次の世代につなげて。自分の子どもだけを相手していない。みんな、子どもたちを育てていきたいと思います。

平成16年12月に発表された経済協力開発機構の学習到達度調査では、日本の成績が低下したことが明らかとなり、大きな話題となりました。
関心が高まっている学力向上について、みなさんから寄せられたご意見を紹介します。

【主なご意見】

- もっとも多かったのが、基本的な生活習慣を身につけることが学力向上へつながるという意見でした。
- 親子ともに生活態度を正すべき。夜更かし、ゲーム、パソコン漬けが問題である。
- 計算や漢字ドリルなどの反復練習も大切である。
- 親も子どもに関心を持ち、一緒に勉強するなどして、子どもが勉強をする環境を整える。
- 【学校への意見】
● おもしろい、興味を持てる授業をしてほしい。

● 塾はわかりやすいが、学校の勉強はつまらないと言う。先生もがんばってほしい。
● 子どもたちに知ること、理解することの楽しさを教えてあげてほしい。

ご意見、続々！

おだわら教育サロン 学力向上について

【第6回】

● 教員の質を採用基準の厳格化し、採用後の研修などで上げてほしい。

● 【そのほか】
● 塾へ依存し過ぎ、学校を勉強の場として見直すよう、学校と一緒に取り組みたい。

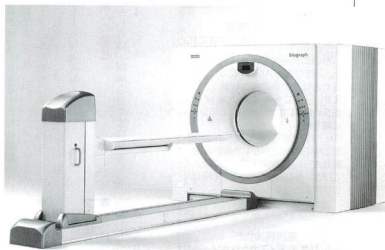
● 絶対評価は子どもたちに身近な目標・目的を失わせている気がする。
● 本や新聞を読ませたり、作文や調べ学習をさせて、調べ、学ぶことの基本技術をきちんと教える必要があるのでは。物事を順序立てて説明する力が足りない。
● 何のために勉強するのかをきちんと答えられる大人でありたい。
● などがありました。

いずれも子どもたちへの大きな期待が感じられるとともに、生活習慣の乱れや社会環境の変化など大人が都合に付き合わせているという反省が多かったです。寄せられた意見については今後の教育施策に生かしていきます。



とき、こういうことを教わったんだと、はっきり言える教育ではない。決してそれは難しいことではないと思うのです。地域、学校、家庭で、みんながかかりを持ってほしいのです。

そこで、職教育の指針ともいうべきものを作りたいと考えています。小田原の子は、小さいころからこういうことをしっかり教わってきたんだと言えるものを作りたい。簡単に言えば「おらが学校じゃ、こんなこと教えてくれたんだ！」というものですよ。「おらが学校」というのは、小学校、中学校、地域も全部含めた地元の教育というイメージですね。



がんの早期発見に 強力な助っ人!

市立病院にPET/CTがよいよ導入!

●市立病院
☎343175
(内線5206)

県西地区初のPET/CT導入

市では、「ビジョン21おだわら」後期基本計画で地域医療の充実を掲げ、県西地区の基幹病院である市立病院の整備・充実を進めています。

その中で、地域の皆さんに健康の増進と安心をお届けするためには、「がん」や生活習慣病などの疾病の早期発見と治療が急務であると考えました。現在、日本における死亡原因の第一位はがんで、総死亡者数の約31%といわれています。

しかし、「がん」不病」ではなく、がんは転移を起こさない早い時期

に発見し、適切な治療をすれば多くの場合は治すことができます。

今回の高度医療機器の導入を機に、当院では医療水準のより一層の向上を図るとともに、地域の医療機関との連携・役割分担を進めていきます。

**PET/CTは
こんなに優れています!**

①安全

正常細胞より3〜8倍も多くブドウ糖を摂取するがん細胞の特性を利用した検査です。FDGというブドウ糖に似せた薬剤を体内に注射し、薬剤ががん

父のビデオ

文 小澤良明

市長随想

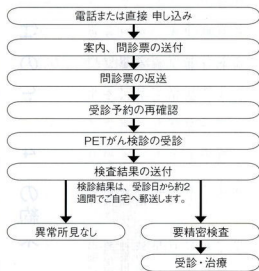
板橋のお地藏さんの日が父の命日である。厳寒の朝、農園で母や職人さんたちとお話しの最中、ふっと逝ってしまった。週日その父の十七回忌を親族だけでこじんまりと催した。お客様は父の出の本家からだけで、後は母と私たち姉弟夫婦、その子どもや孫たちで総勢二十数名のみである。

事前に何か趣向をと考えていて、父が愛情込めて育てた農園で、まだ小さかった私の二人の偉たちとたわわれているビデオがあったことをふと思い出した。「もし嫌でなかったら、親父のビデオを皆に見てもらいたいけど、どう?」と母に聞いてみた。生前の生々しい父の姿や声を目の当りにして、動揺でもされたら困る、と変に気を回したからであるが、「そうね」と、予想外に明るい母の応答にホッとしたものである。

食事会の席での皆に内緒の突然の放映は、改めて父との思い出を呼び覚まし、各人各様、感無量の態であった。曾祖父の姿に初めて接したひ孫たちも何か伝わるのだろうか、この時ばかりは神妙にじっとみつめていて、目頭が熱くなった。父の手の良く行き届いた往時の農園の風景、そして手伝いの

*PET…ポジトロン・エミッション・トモグラフィの略称

PETがん検診の流れ



※PETがん検診で異常所見が疑われた場合は、引き続き当院で受診いただくほか、ご希望によりほかの医療機関を紹介します。

4月からスタート! 予約受付中

実施日 水・木・金曜日(祝日を除く)
料 金 89,100円(税込)

●オプション(女性専用)【骨盤MRI】
料 金 12,810円(税込)

申込 受診希望日の2週間前までに、来院または電話で
(オプションのご希望も必ずその際に)
受付時間 月～金曜(祝日を除く)
8:30～正午、13:00～16:30

※妊娠中またはその可能性のあるかた、がんと診断され治療中、または経過観察中のかたは受診できませんので、ご注意ください。
※4月の診療報酬改定により、料金が変更になる場合があります。ホームページまたは電話でご確認ください。



細胞に集まるところを画像化することで、がんの有無や位置を調べます。

②安心

検査前に薬剤を注射する以外は、痛みや不快感がほとんどありません。服(検査着)を着たまま検査することができますので、女性の方も安心です。

③一度にこまなく

胸部、腹部といった部位を個別に見るのではなく、全身の臓器を一度にこまなく調べるため、予期しなかった場所のものや腫瘍の悪性・良性の診断までできます。

④初期のものまで

従来のCT、MRIなどの病巣を形で判断する機器とは違い、細胞の活動状況を画像で見ることができ、これまでは難しかった初期のがんも発見

しやすくなります。

⑤最適な治療のために
がんが発見されたとき、最も大切なことは症状にあった最適な治療法を選択することです。がん細胞がどの程度成長し、また拡がっているのかを正確に調べるためには大変効果的な検査方法です。



診療放射線技師
前田 繁さん

人と母の二人で折々に面倒をみているだけの何となくまとまりがなくなり始めた今の農園の姿、双方の落差に今更の如く父を亡くした複雑な思いにとらわれたものである。

父が本家を出て、激動期、苦勞の人生を歩み始めて七十年余、それこそあつという間に八十才の母から幼児までこれだけの「ファミリー」にふくらんだ。ビデオに見入る皆の表情をみまわしながら、こうして一軒の家は栄え拡がって行くのか、こうして血の絆が太く長く続られていくのか、新しい一族の始まりにあの父がいて、それを引き継ぐべき私自身、そしてみんな、ビデオだが、心の奥深くに、何か大切なものを置いてくれたような不思議な気がした。

お寺の本堂の厳しい冷気の中、誠経に耳を傾け、父の冥福をひたすら祈る。そして食事会のビデオの後、わいゝがやゝ先祖様たちの豊かな恵みに少しの間だけ頭を垂れ、後は「ファミリー」のあたたかさにとつぶりとつつかった十七回忌であつた。



津波のとき
4つの約束

● 県温泉地学研究所 ☎ 23 3 5 8 8

今回は、相模湾内で発生するとされるマグニチュード7クラスの地震を想定した場合の津波シミュレーション結果について説明します。前回までに、津波から身を守る方法として ①強い地震を感じたら、すぐ海岸から離れること ②正しい情報をラジオや防災行政用無線などから手に入れること ③津波警報や津波注意報が発表されたら、海水浴や磯釣りや危険なので行わないこと ④津波は繰り返し襲ってくるので、警報や注意報が解除されるまで海岸に近付かないことを述べました。

マグニチュード7クラスの神奈川県西部地震が小田原市直下で発生した場合には、市内の多くの地域で震度6強以上の揺れが想定されています。



御幸の浜の風景

神奈川県西部地震では数mの津波が襲う可能性があります。写真の人物像から波の高さを想像してみてください。

この強い揺れにより、家屋の倒壊、地盤の液状化現象、崖崩れなどの被害が生じる恐れがあります。

神奈川県西部地震の震源地が海城に及んだ場合、津波の第1波が地震発生直後に到達します。波高は早川以南の海岸で最大4m、御幸の浜などでは数mと考えられています。海岸では、気象庁の津波に関する発表が間に合わず、季節によっては、多数の被害が発生する可能性があります。また、津波は酒匂川などの河川を遡上しますので、海岸だけではなく、河口付近や堰堤からも離れてください。

1923年の関東地震では江戸島や根府川で海水浴をしていた子供達が、1983年日本海中部地震では遠足に来ていた子供達が津波に巻き込まれました。津波から身を守るには、強い揺れを感じたならば、一刻も早く海岸を離れるべきであることを子供達にも理解させておかなければなりません。

さて、4回の津波シリーズを終えるにあたり、津波に関する物語『稲むらの火』を紹介しておきます。内容は、1人の老人が取巻いた大切な稲むらに火を放つことで、津波から多くの村人を救ったというものです。この物語は、昭和12(22)年まで国語教材として使われており、防災教育関係者の参考書としても有名です。詳細は <http://www.inamurahi.jp/> をご覧ください。

また、絵本として市立図書館にも備えてあります。ぜひ、一読ください。

なお、最近の地震活動のまとめなどは、温泉地学研究所のホームページでご覧になれます。
<http://www.pref.kanagawa.jp/ositrise/05/0325/>

おだわらインフォメーション

小田原を救え！
ボランティア募集

● 防災対策課 ☎ 33 1 8 5 6

阪神・淡路大震災以降、国内での大規模災害時には、全国から多くのボランティアの人数が救援にかけつけ、被災者の生活の回復やまちの復興に非常に大きな力となっています。本市でも、地震や台風など大規模災害が発生したとき、迅速に救援・復興活動ができるようボランティアの登録制度を設け、訓練や研修会を実施しています。

今後は、登録ボランティアの活動において災害時、全国から集まる大勢のボランティアのおいて災害の受け入れやコーディネート(人材の調整)をスムーズに行うことが大変重要となります。

また、災害時には、広域避難所や被災現場などで、さまざまな援助や復興活動が必要なことから、これらの活動で中心的な役割を担っていく人材の確保を積極的に行っています。そこで、「自分たちのまちは自分たちで守る」の精神のもと、これらの活動をしていただける方を随時募集しています。この機会に、ぜひあなたも登録し、災害に強いまちをつくっていきましょう。

● 災害時の主な活動内容

● ボランティアのコーディネート ● 広域避難所の運営の援助 ● 救援物資の配分、配送 ● 給食、給水 ● 医療、看護、介護、保健、清掃など

● 通常時の訓練内容

● 防災訓練への参加 ● 各種研修会の開催など

2月15日号でお知らせした「こども予防接種週間は、次の医療機関でも行います。」

● あすなるクリニック(南橋宮) ☎ 48 6 5 4 3

実施日：3月2日(水)・3日(木)・4日(金)【午前のみ】

9日(月)・7日(火)

市民の選択による予算配分システム

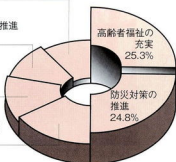
平成18年度事業予算案

ヒルトン収入から1億円を活用します

行政経営室 ☎ 331304

平成17年度予算に引き続き、平成18年度予算でもアンケート調査によって選ばれた事業分野に約1億円(市民税の約1%相当額)を重点配分します。財源は、ヒルトン小田原リゾート&スパからの施設貸付収入の一部を活用します。

平成18年度当初予算案では、総額1億円を、このアンケートの回答割合に応じて次の8事業に重点配分しました。



<回収数1,673通(回収率56.6%)>

昨年8月に実施したアンケート調査で、約3,000人に、どの事業分野に予算を重点配分するべきかお尋ねしたところ、結果は左記のとおりでした。

● 高齢者福祉の充実

① 社会福祉センターや生きがいふれあいセンター「いそしぎ」などの設備更新や改修を行います。
〔予算額2,500万円〕

● 防災対策の推進

② 災害時の情報伝達に効果的なFM放送を活用して、緊急災害用の情報システムを整備します。
〔予算額1,700万円〕

③ 自治会などの協力を得ながら、新たな防災マップを作成し、全世帯に配布します。
〔予算額500万円〕

● 子育て支援策の充実

④ マロニエの児童プラザ「ラッコ」を、より魅力のある空間にするため、施設の改修や木製遊具の設置などを行います。
〔予算額1,600万円〕



児童プラザ「ラッコ」

● 学校教育の充実

⑤ 不審者対策として、職員室と教室、体育館などをつなぐインターホン、未設置の小学校21校に設置します。
〔予算額1,300万円〕

● 魅力ある都市づくりの推進

⑥ 小田原城と小田原駅周辺の、景観計画に適合しない屋外広告物の改善を促進するため、改修費用を補助します。
〔予算額500万円〕

⑦ 小田原の都市イメージを高め、小田原ブランドを創り上げるため、さまざまなメディアを活用して小田原の情報発信を行います。
〔予算額600万円〕

● 道路の整備

⑧ 自治会と市で「地域安心安全道づくり懇談会」を設置し、生活道路における安全施設など、緊急度が高い箇所を整備します。
〔予算額1,000万円〕

今後も、市民の皆さんの声をお聴きし、皆さんと協働してまちづくりを進めます。アンケートへのご協力ありがとうございました。



住宅火災で
亡くなるかたが
年々増えていきます

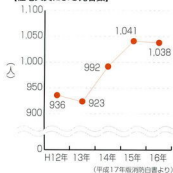


避難したくてもできなかった

平成15年から全国で1000人を超えるかたが亡くなっています。市内でも住宅火災の犠牲者は、後を絶ちません。亡くなったかたを調べると、65歳以上の高齢者が半数以上です(グラフ参照)。

原因の多くは、物が燃えたことにより発生する煙を吸い込んでしまし、それに含まれる一酸化炭素などによる中毒死なのです。「避難したくてもできなかった」という「声無き声」を、火災原因調査員たちは火災現場の灰の中で聞いているのです。大切なのは、火災を起こさないこと。それにはどうしたら良いか、皆さん一人一人が考えなくてはならないことです。

【住宅火災による死者数】



【平成16年中住宅火災による高齢者死者数】



消防法などの改正により、6月1日から住宅に火災警報器の設置を義務付ける法律がスタートします。「予防・警報・消火・避難」。新しい住宅防火の幕開けです。

☎ 予防課 ☎ 494425

未来の火災に備えて 火災原因調査員が語る、灰の中の真実

あなたをしっかりとガード。
住宅用火災警報器



火災原因調査員
渋谷精二さん

火災原因調査員ってなに？

消防署では、火災を消し止めるだけではなく、火災の原因を調べる仕事もしています。

火災原因調査員は、鎮火した火災現場に最後まで踏みとどまり、原因をつきとめるプロフェッショナルなのです。

“火災の危険”をチェックしましょう！



- 1 喫煙のルール：寝たばこをしない
- 2 キッチンのコンロまわり：整理整頓して、調理中はそばを離れない
- 3 居室のストーブまわり：燃えやすいものはそばに置かない
- 4 コンセント・プラグまわり：タコ足配線をしない
- 5 家のまわり：燃えやすいものを出したままにしない

チャレンジ!

あなたならどうする

てんぷら鍋に火が入った!



効果的なのは、どのような行動でしょうか?

- A...ぜひやるべき行動
- B...よく考えなければならない行動
- C...絶対にやってはいけない行動

- 1 「火事だ!」と大声で叫ぶ
- 2 火がついたままの鍋を窓から投げる
- 3 物置にしまっている消火器を取りに行く
- 4 鍋に水をかける
- 5 洗ってあった野菜を投げ込む

全問正解...
消火成功/消防士になれるかも
3問正解...
台所の壁が焦げたけど、大事には至らず!
全問不正解...
家は全焼。今すぐ訓練に参加するべし

1:A 2:C 3:B 4:C 5:C



忘れずに設置しましょう。

住宅用火災警報器などの設置義務がスタート!
住宅火災による死者の増加を受けて、消防法と小田原市火災予防条例で全ての住宅に住宅用火災警報器などの設置が義務付けられました。
これは、死傷者の出た住宅火災の原因などを調べた結果、もっとも有効な予防対策として考え出されたものです。

- 新築住宅
平成18年6月1日から
- 既存住宅
平成23年6月1日から

設置義務化は:

自らの生命と財産を守るために必要なものなのです。特に高齢者など、火災が起きたときに援護が必要なたががいる家庭は、積極的に設置をしてください。

3月1日から7日まで「春の火災予防運動週間」です



↑就寝する部屋に設置します。
※普段就寝する部屋のごとで、来客が就寝するような部屋は除きます。

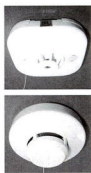


↑就寝に使用する部屋がある階の階段の踊り場の天井または壁面に設置します。
※1階など容易に避難できる階は除きます。

住宅用火災警報器は火災が発生した時に煙や熱を自動的に感知し、いち早く警報音で知らせてくれる機器です。
基本的な取り付け場所は、寝室

住宅用火災警報器って?

と階段などです。
火災の発生を知らせてくれる機器ですが、火災発見後の対応が大切であることは言うまでもありません。



住宅用火災警報器
設置に関しての相談は?

最寄りの消防署で設置に関しての相談を受けています。

- ◆消防本部予防課 49 4 4 2 5
- ◆本署 49 4 4 2 5
- ◆西分署 22 8 7 5 4
- ◆中央分署 23 1 2 5 1
- ◆城北分署 37 4 1 9 2
- ◆北分署 34 4 0 2 2
- ◆西大友分署 36 4 7 2 2
- ◆東分署 47 2 5 4 0

悪質な訪問販売にご注意

～不適正な価格、無理強い販売など～
消防機関が消火器や住宅用火災警報器を販売することはありません。

おやつ?!と思ったら
西さがみ連邦共栄
消費生活センター
相談専用ダイヤル ☎33-1777



小田原の豊かな地域資産を生かしながら、まち全体を知的生産の場にしようというキャンパスシティ構想。学生が研究の場として活動し活躍する、学びがいのあるまちもまた、キャンパスシティです。今年度動き始めた活動を紹介します。

◎おだわらルネッサンス推進本部
(企画政策課内) ☎331315



まちを『キャンパスシティ』に

—おだわらルネッサンス推進本部事業—

なぎプロ活動中

南町の閑静な路地の奥に建つ一軒の家。庭のナギの木にちなみ「なぎ邸」と名付け、この家を拠点に研究活動をしているのが「なぎの木のある家環境研究会(なぎプロ)」です。

現在、静岡文化芸術大学、女子美術大学、東北芸術工科大学などから教授や学生たちが集まり、フィールドワークやセミナーを実施しながら、小田原の魅力を高める研究を進めています。

山形市からフィールドワークに参加した学生の一人は、「駅から歩ける範囲に海と山と街がある。小さい路地がおもしろい」と小田原の魅力を語ってくれました。小田原を核として、今、交流の輪が静かに広がっています。

学生は名プロテューサー

小田原で大学生活をおくる関東学院大学法学部の学生サークルが、自分たちの手で小田原の魅力を発信しようとして活動しています。

小田原の特産を紹介するミニ番組づくりに取り組みグループでは、小田原くちようちんやかまぼこなどをテーマに、ビデオカメラを手に、体当たりで取材を重ねています。この番組は、小田原ケーブルテレビで近日中に放映する予定です。



学生たちによる取材の様子

です。

また別のグループでは、小田原市と小田原キャンパスを紹介する映像作品を作成しています。本校と離れているために、なかなか小田原校地の魅力が伝わらないのではないかと、横浜市中区にあるKGU関内メディアセンターでその作品を放映し、来訪者にその魅力をアピールしています。

学生たちが、若さあふれるアイデアと機動力を生かして活躍するまち、それもキャンパスシティの一つの顔です。

『キャンパスシティおだわら』進行中

あなたの学びを市が認定するシステム『キャンパスシティおだわら』。市民の学習意欲を高め、学び合う環境を作ることも、キャンパスシティの一環です。対象事業に100回以上参加すると、スカラーおだわらとして修了認定証が発行されます。すでに約200人もかたがたが挑戦しています。広報小田原にも対象講座を紹介しているので、あなたもチャレンジしてみませんか。生涯学習政策課 ☎33-1712 市ホームページ→生涯学習/文化→キャンパスシティおだわら

今月の笑顔

元気あふれる人たちの笑顔は、
見ている人たちにも
力を与えてくれるもの。
このコーナーでは、
みんなが元気になるように、
素敵な笑顔をお届けします。

恥ずかしそうに受け答えする姿
がかわいらしい千佳ちゃん。彼女
の雰囲気そのままの入賞作品は、
ほのぼのとした魅力にあふれてい
ます。どういうことに気をつけて
描いたのかな、と聞くと「一生懸
命描くように、気をつけました。」
こんなに上手な絵を書くのだから、
絵を習っていたり、お母さん
やお父さんの趣味が絵画だったり
するのだろうかと思うと、そういう
ことはないそうです。「お絵かきが
好きだから、去年、県の交通安全
ポスターコンクールに応募してみ
たんです。そうしたら最優秀賞を
いただくことができました。それ
がきっかけで、いろいろ応募する
ようになったんです。何か目標
があると、楽しいでしょう」と話
すお母さん。夏休みには6つもの
コンクールに応募、「市の低公害
車絵画・ポスターコンクール」で
も入賞しています。誰に教わった
わけでもないのに、人を惹きつけ
る絵を描けるというのは、まさしく
天賦の才ですね。それを見抜い
たお母さん。愛する我が子だから
こそ、見えるものがあるのでしょう。



三の丸小学校2年生

杉山 千佳ちゃん

全国の小学生から高校生まで130,838
点もの応募があった「平成17年度明るい
選挙啓発ポスターコンクール」で、各学
年の最も優れた作品に贈られる文部科学
大臣・総務大臣賞に輝きました。

「絵は好きだから、毎日描いて
いるかな。女の子の絵とか、キャ
ラクターを描くのが好き」大人に
なったら絵の先生になるのかな、
と聞くと「ケーキ屋さんになるよ」と
元気な返事。「前はかまぼこ屋
さんって言っていたじゃない」と
ちよびり寂しそうなお父さん。
千佳ちゃんの家は、老舗のかまぼ
こ屋さんのです。
見る人を笑顔にしてくれる千佳
ちゃんの絵。描いている本人の笑
顔がこんなにも素敵だから、みん
なにも伝わるでしょうね。

Close Up

注目の情報をお届け!



3月12日完成! 鴨宮駅南口の エレベーター、エスカレーター

●都市政策課 ☎33-1251

だれもが安全・安心に公共交通
機関を利用できるよう、整備を進
めている鴨宮駅自由通路南口のエ
レベーターとエスカレーターが完
成し、3月12日(即)正午から利用で
きるようになります。(※エスカレ
ーターは上り専用)。
改札内では、すでにエレベーター
が稼働していますが、3月中には、
エスカレーターや障害者対応型ト
イレも順次使用できるようになり、
ますます便利になります。
利用客の多い鴨宮駅周辺は、パ
リアフリー化の重点整備地区です。
平成22年まで続く整備は、着々と
進んでいます。



おでん、小田原発信!

産業政策課
331515



小田原おでんをご存知ですか。これまで広報小田原でも何度か取り上げましたが、小田原おでん会の活動は、おでん鍋の中に入っている練製品・野菜・こんにゃく・肉・豆腐などのさまざまな具を作っている皆さんが集まって、小田原の新しい名物料理にしていこうという意気込みから始まりました。

平成15年10月小田原おでん会が発足し、市民の皆さんに小田原おでんまつりとしてお披露目をして、早いもので、既に3度目の冬を迎えました。これまで、春と秋の年2回のイベントを中心に活動を行ってきましたが、おでんを食べられるお店が少なく、「どこに行ったら小田原おでんが食べられるの」と言ったご意見が寄せられています。

おでん会としても、何とかせねばとの思いから、今年は、移動販売車「おでんカー」による販売を開始するとともに、小田原おでん(練り製品)セットの販売を開始しました。

また、この2月からは、10店で小田原おでんが食べられるようになりました。少しでも早くおでんの食べられるお店を紹介するため、おでん会の手づくりの「小田原おでんマップ」を小田原駅観光案内所やおでん取り扱い店で配布を開始しました。

おでん会の皆さんも頑張っていますので、今後の活動にもご期待ください。

ますます美味しく!

小田原おでん

今後のイベント

10周年記念開催

小田原かまぼこ桜まつり

日時 3月25日(土)・26日(日)10:00~17:00

場所 小田原城二の丸広場

主なイベント 蒲鉾板積み「一夜城合戦」、蒲鉾料理教室、ききかま大会、名人実演 など

小田原おでんサミット

日時 4月1日(土)・2日(日)10:00~17:00

場所 小田原城二の丸広場

主なイベント 静岡、焼津などからゲストを招いてのフォーラム、各地のおでんの販売 など

3月10日(土)締め切り!

小田原おでん種コンテスト

小田原らしいおでん種アイデアを募集します。一次審査を経て4月2日(日)小田原おでんサミット会場にて、最終審査・発表・表彰を行います。

◎小田原おでん会 ☎20-0310

<http://odawraoden.gooside.com/>

とくにおでんネタ



小田原おでんセット

3,800円
(送料・消費税込み)

おでんカーが 今日も行く!

600個のおでん種をのせて、6万円出張販売します!



〒250-0004 浜町3-11-27 ☎20-0310 浜町23-4477
小田原おでん販売推進チーム布衣緑園開本舗

小田原おでんの 食べられる店 情報

【スナック茶々】	栄町2-5-1	☎24-1270	18:00~25:00	【日曜日定休】
【多酒多原まいらー】	栄町2-6-2	☎24-1908	17:30~25:00	【日曜日定休】
【ヒストロ・ローヤル】(要予約)	栄町1-11-10	☎24-2377	11:30~14:30、17:30~20:30	【月曜日定休】
【ばおきりあやまもと】	根府川1161	☎29-0444	11:00~21:30	【年中無休】
【あ・うん】(テイクアウトのみ)	栄町1-1-9ラスカ1F	☎35-6846	10:00~20:30	【年中無休】
【おかめ】	浜町3-1-35	☎22-4846	19:00~23:00	【日曜日・祝日定休】
【一膳飯屋八起】	栄町1-1-21	☎24-5775	11:00~14:30、16:30~23:30	【火曜日定休】
【居酒屋ほつぷす】	栄町3-8-5	☎23-8568	11:30~13:30、17:00~23:00	【月曜日定休】
【あかね】	本町3-5-24	☎24-5955	17:00~23:00	【土・日・祝日定休】
【花まるう】	栄町3-6-13	☎22-9222	9:00~17:00	【年中無休】